

第 3 3 回介護福祉士国家試験における正答の取扱いについて

午後 問題 1 1 6

<総合問題>

(総合問題 1)

次の事例を読んで、問題 114 から問題 116 までについて答えなさい。

[事 例]

(略)

問題 116 その後、Jさんは少しずつ回復し、膝の痛みもなく、家の中では何もつかまらずに歩くことができている。一人で散歩に出ようという意欲も出てきた。

Jさんは、介護福祉職にもっと安定して歩けるように練習をしていきたいことや、外出するときは膝の負担を減らすために杖つえを使用したいと思っていることを話した。

Jさんに合った杖つえを使った歩き方として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 杖つえ(左手で持つ)を出す→右足を出す→左足を出す
- 2 杖つえ(右手で持つ)を出す→左足を出す→右足を出す
- 3 杖つえ(左手で持つ)と右足を出す→左足を出す
- 4 杖つえ(右手で持つ)と左足を出す→右足を出す
- 5 杖つえ(左手で持つ)と左足を出す→右足を出す

採点上の取扱い

全員に得点する。

理由

問題文からは、選択肢 1 と 3 のいずれも正答となる余地があり、「最も適切なものを 1 つ」選ぶことができないため、問題として成立しない。